



株式会社 長大

人・夢・技術

News Release

令和5年4月26日

株式会社 長大

フィリピン国ミンダナオ島での養鰻事業と精米事業へ本格的参画 2事業への投資会社取得で参画、販路構築拡大を通して地域開発に貢献

株式会社長大(野本昌弘・代表取締役社長、以下「当社」)は、100%子会社である長大フィリピン・コーポレーション(Chodai Philippines Corporation、以下「長大フィリピン」)を通し、グリーンアジアエクイティベンチャーズ(GREEN ASIA EQUITY VENTURES PTE. LTD.、本社:シンガポール、以下「GAEV社」)の99%株式を取得いたしました。

GAEV社は、①フィリピン国ミンダナオ島カラガ地域において養鰻及び鰻の蒲焼加工事業を行う「カバドバラン・アクアテック・リソーシス・コーポレーション」(Cabadbaran Aquatech Resources Corporation、以下「CARC社」)、②同地域において精米事業を行う「アグサン・グリーンフィールド・リソーシス・アンド・アグロテック・コーポレーション」(Agusan Greenfield Resources and Agrotech Corporation、以下「AGRAC社」)、の2つのSPC(特別目的会社)に対し、それぞれ10%の出資を行っている出資会社です。

◆①CARC社と②AGRAC社について

会社名称	① CARC社	② AGRAC社
業種	水産業:鰻やエビの養殖及び加工	農業:精米および稲作試験や指導
活動内容	年間200トン生産の養殖場を整備、生産体制を確立。ミンダナオ南部で獲れるシラスウナギ(ビカラ種)を養殖。日本製の加工機を導入。比国内和食系レストラン等に出荷。JAS(養殖履歴公開魚)を適用(現在、一時停止中)。	年間2万トンの米(精米後重量ベース)の精米工場を整備、生産体制を確立。比国で高付加価値米である短粒米の試験栽培を実施、作付け方法を確立。近隣地域で契約農家による短粒米生産体制の拡大に取り組む。
本社	ミンダナオ島北アグサン州カバドバラン市	ミンダナオ島北アグサン州ブトゥアン市
他出資者	・Equi-Parco Holdings Corporation ・Twinpeak Hydro Resources Corporation	同左
代表者	Rexie John C. Lagnada	同左
資本金	1.2億ペソ	同左

CARC 社では、鰻の養殖及び鰻の蒲焼加工を主な事業として行っており、ミンダナオ島で獲れる地域の資源を有効活用して、フィリピン国で新たな産業として確立させることを目指しています。養殖並びに加工においては、日本からの技術者を招聘、日本製の蒲焼加工機械の設置、日系飼料メーカーの飼料やかば焼きソースの採用、JAS 認定(養殖履歴公開魚)の取得(現在は新型コロナウイルス感染症の営業もあって一時的に停止)、など日本の技術や知見、マネジメント手法を導入することで、現地の生産性向上や高付加価値化を図っています。現在は主に、日本に向けた活鰻の出荷や、比国内の日本食レストランをはじめとした各所に出荷しており、日系総合商社との協働も開始しております。

AGRAC 社では主に、精米事業に取り組んでいます。本社を置くブトゥアン市周辺は比国でも有数の稲作エリアですが、地域内の精米所の容量が不足しています。このため、当該地域が誇る農産物が地域の経済に裨益する資源として有効活用されていず、他地域に原材料として流出してしまっています。このため、地域内に高付加価値化による経済裨益を残す目的で、精米所の容量を拡大させるべく、精米事業に取り組むものです。一般的な長粒米に比べ、販売価格面で高付加価値となる短粒米(比国フィルライス登録品種)の試験作付けを行い、作付けマニュアルを完成させています。収量増と単位面積作付けあたりの生産額ベースで優位であることを確認し、現在は契約農家による短粒米の生産拡大に取り組んでいます。

今回の GAEV 社の株式取得により、これら 2 つの事業への参画を正式に形作ったもので、これまで継続して取り組んできた両事業の活動支援から、本格的に事業関与を図るための体制を整えたものです。今後は、当社の参画により、両事業の生産効率化や高品質・高付加価値化、養鰻事業においては日本をはじめとする他国への販路拡大等において、出資者として関与していく方針です。

当社は、カラガ地域の中心都市ブトゥアン市に本拠地を置くエクイパルコ社及びツインピーク社と 2015 年にミンダナオ地域開発に向けた包括提携の覚書締結を行っており、小水力発電事業や上水供給事業をはじめとした様々な事業を通して地域の経済開発に共に貢献して参りました。今回の株式取得は、上記の覚書において合意した農業・養殖業への参画を実現したものです。雇用不足と和平問題が根深く存在する比国ミンダナオ島において、同分野での新たな産業や新たな付加価値の創出によって、より広く地域経済発展に貢献するべく邁進して参ります。

以 上

■お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

<p>統轄部長 宗広 裕司 (むねひろ・ゆうじ) 株式会社長大 海外事業本部 海外営業統轄部 GAEV社 取締役</p> <p>Eメール: munehiro-y@chodai.co.jp 電話: 03-3532-8623</p>	<p>専任部長 大浦 雅幸 (おおうら・まさゆき) 株式会社長大 海外事業本部 海外営業統轄部 長大フィリピン・コーポレーション 社長 GAEV社 取締役</p> <p>Eメール: ooura-m@chodai.co.jp 電話: 03-3532-8623</p>
--	---

■参考資料:

CARC 社 養鰻事業及び蒲焼加工場の様子



養殖場の様子



鰻蒲焼加工場



養殖所の全景

AGRAC 社 精米工場の様子



日本製精米機



精米後の米